


学位論文審査の要旨

論文提出者	平岡 紗世子	
論文審査委員	(主 査) 朝日大学歯学部 教授 北井 則行 (副 査) 朝日大学歯学部 教授 藤下 昌己 (副 査) 朝日大学歯学部 教授 高井 良招	
論文題目	マルチブラケット装置装着前後の顔軟組織形態の三次元的変化	
<u>論文審査の要旨</u> 本論文は、顔面マーキング法を用いてマルチブラケット装置装着前後およびスマイル時の顔軟組織を三次元的に計測し、装置装着およびスマイル時における顔軟組織形態の変化を評価したものであり、結果は以下のとおりであった。 上下顎前歯部の唇側歯面に装着されたブラケットにより、安静時では下唇が下がることで口唇が閉じにくくなり、スマイル時では上唇が上がることで上下方向のスマイルが大きくなるが、側方方向へのスマイルの大きさには差が認められないことが明らかになった。 本論文は唇側歯面に装着されたブラケットによる顔軟組織形態の変化を示したもので、歯科矯正学分野における診断学および治療学の発展に貢献できると考えられる。よって、審査委員は本論文を博士（歯学）の学位を授与するに値するものと判断した。		